

# 状態・疾患別プログラム研修会



開催日：令和4年7月24日（日）  
会場：オンライン開催  
参加者数：37名

## 研修認定委員会より

本研修会は、令和3・4年度は、当会監修の「通所リハにおけるリハビリテーションマネジメント実践マニュアル」に沿って、研修会を進めています。利用者の状態や疾患に応じて、多様なプログラム・多職種協働の取り組みを学び、参加者が自事業所で実践していけるようにグループワークを含めて企画しています。通所リハに求められる機能や各疾患別に応じた具体的な取り組みや対応を学ぶ機会となります。

※令和2年度より様態別プログラム研修会改め、状態・疾患別プログラム研修会へ名称変更しています。

通所リハに求められる機能とはなにか？  
状態・疾患別プログラム① 運動器疾患  
状態・疾患別プログラム② 中枢神経疾患  
状態・疾患別プログラム③ 認知症  
状態・疾患別プログラム④ 進行性疾患  
活動と参加のためのリハビリテーション（集団プログラム）  
状態・疾患別にみた効果的な介入方法

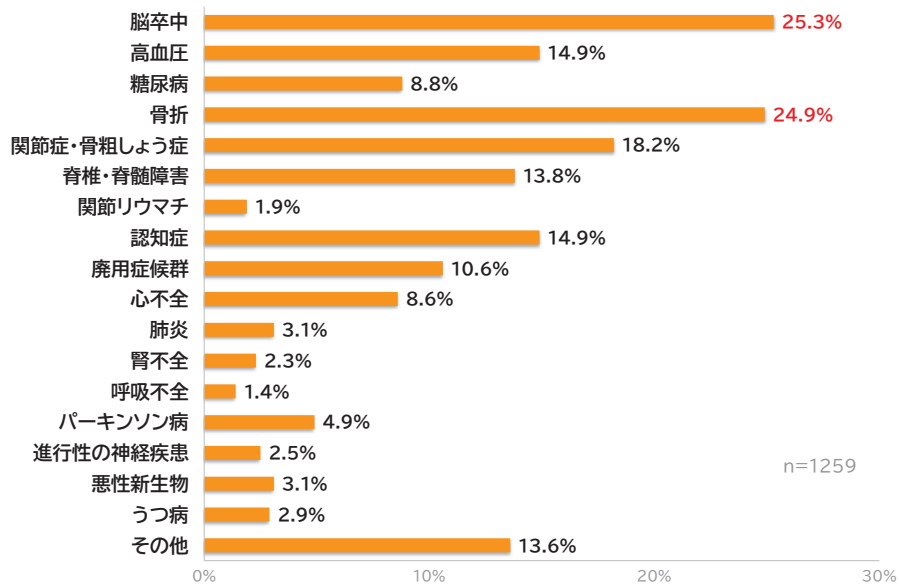
# 状態・疾患別プログラム研修会

2022.7.24 SUN 09:30  
16:00

【開催方法】 オンライン開催	【受講費】 〈本研修会のみ〉 会員：8,000円（税込） 非会員：13,000円（税込）
【定員】 50名（定員になり次第締め切り）	〈本研修会+リハマネジメント研修会〉 会員：12,000円（税込） 非会員：22,000円（税込）
【申込方法】 QRコード、または協会HPよりお申し込みください。※詳細は裏面参照	

● 資料として「通所リハにおけるリハビリテーションマネジメント実践マニュアル（2021年6月発行・定価4,400円 税込）」をお送りします。  
● 上記書籍を既にお持ちの場合は3,000円引きで受講になれます。

一般社団法人 全国デイ・ケア協会



全国デイ・ケア協会・通所・訪問リハビリテーションの目的を踏まえた在り方に関する調査研究事業(令和元年度 厚生労働省老人保健健康増進等国庫補助金事業), 2019



個別リハ



集団リハ



脳トレ



園芸療法

障害特性に合わせて、アプローチ手段を選択

## 進行性疾患の利用者を受け入れるにあたって

- 利用時の医学的管理（主に医師との対応）
  - 医学的処置、酸素吸入器や喀痰吸引器の使用管理方法
  - 意識消失時、痙攣発作、誤嚥、窒息などのリスク管理
- 看護師の対応
  - 利用時の医学的処置、服薬管理、栄養や食事形態、口腔ケア、体調管理
- 介護福祉士・介護職員の対応
  - 介助方法や介護量について（移動、食事、排泄、清潔など）
- リハ専門職（理学療法士、作業療法士、言語聴覚士）の対応
  - 症状の評価および進行への予測
  - リハビリテーションアセスメントとプログラム
- 担当ケアマネージャーの対応
  - 症状の進行に応じたケアプランの変更、在宅の環境調整の導入

スタッフ間で事前に勉強会等を行って難病への知識を深めておきましょう

## 個別性を重視した 集団プログラム活用のポイント



①地域を意識した目標設定

②中重度者の相互関係の構築

③認知症利用者への活用

